





## 實ぞまい

苦難の後に此の喜び

## 躍進するバレーラ商工組合

## 第九回總會盛大有義に終る

邦人の一大集落地である奥ノエスティ、ペレーラトには余りその例を見ない日伯人合同の商、工、農、漁業者の組合が組織されており、近年着々貢献を挙げ、最近同地方を訪れた前司法大臣ベネウアト、コスタオウチ氏をして「この山奥にかかる組合のりとは」と歎嘆賞賛せしめた程である。

去る二月十日新装飾しき同會館に於て第九回總會を開き、多數組合員出席、今後更に一大飛躍をなすべく、珍らしくも日伯兩國語を以て熱誠を凝らし、英氣騰々となり次のように運営をなした。

登場人物は、邦人の大佐協力者を招聘し、音楽評議會を本年中に開催し、品質の優良と音楽を目指す農家の發展に資す。

一、畜産品評議會を本年中に開催すること

一、夜間商業學校及び日本語學校の認可を申請し速かに開校を圖ること

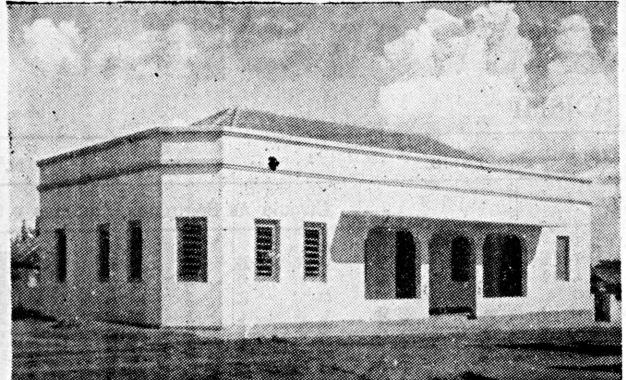
一、畜産の経営士を招聘し組合員の福利を擁護し法律上の一切の相談に應ずる。

一、日伯兩國語の便用紙を發行し納稅期の告知新法の認可を新規に實行する。

一、専属の辯護士を招聘し組合員の権利を擁護し法律上の一切の相談に應ずる。

一、日伯兩國語の便用紙を新規に實行する。

ペレーラ・バレーラ市商工會議所



## 新築成る吾等の會館

七百家族の平和樂天鄉現出せん

新築成る吾等の會館

## 期待する今後

## 数字は五出る此の實績

## 之々協調の賜

## プラジル產組第一回總會終る

## 第一回定期總會は

## 午後二時より、ア

## リアン・カムラ氏に於

## 開幕された。

## 第一回定期總會は

## 午後二時より、ア

## リアン・カムラ氏に於

# NOTICIAS DO BRASIL

Diretor-Interino e Proprietário: SEISAKU KUROISHI

Fundado em 1917

Redação, Administração e Oficina: Rua Caramuru, 63 — Caixa Postal, 3148 — São Paulo

N.º 2.831

ANO XXXII

SÃO PAULO, Sexta-feira 11 DE MARÇO DE 1949

Circula às Segundas, Quartas e Sextas

## 白い満月 (五)

坂口 師の  
お話を聴いて

ア・マツシナード

高橋スザンナ

二世の感想文

二世タップの孫の記者

静江から手紙が来ないで

だつた

「お客さまをおつれしまし

た」

意外にも上の妹の八重子

が、お客さまをおつれしまし

た

「お客さまをおつれしまし

た」